



平保育園

# わんぱくぱんだ 11

H27.11.30



吐息が、だんだん白くなっていき、少しずつ冬が近づくこの頃。子どもたちは、寒さを吹き飛ばすかのように、元気いっぱい、戸外あそびを楽しんでいます。

今年も残すところ、後一ヶ月になりました。気温の変化から、体調を崩しやすい時期になっていきますので、みんなで、元気いっぱい過ごしていけるよう、配慮していきます。

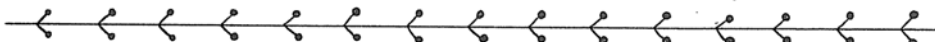


11月

・戸外あそびでは、“ドロケ-”をよくしています。ルールは、氷おにと同じです。

以前と違うのは、鬼の決め方です。前は、担任が決めたり、鬼の交代を促したりしていましたが、

今は、“15の鬼決め”をして、自分たちで、鬼を決めています。きりん組の子たちと一緒に遊ぶようになったことも、大きいですが、15を数えられるようになり、あそびのルールを守り、共有できるようになったことの言証だと思います。



・毎朝、発表の時間を作りました。一日一質問をして、その答えをみんなの前に出て、発表してもらっています。人前で、話す話し方を伝えたり、話すことに慣れることも、もちろんですが、一緒に過ごしているお友達のことを、より知り、新しい発見ができれば良いなと思い、始めました。また、“聞く”という姿勢も育てていきたいと思います。



12月の予定

- |         |        |               |
|---------|--------|---------------|
| 7日(月)   | 体操教室   | ※体操服          |
| 22日(火)  | お誕生会   |               |
| 24日(木)  | クリスマス会 |               |
| 25日(金)  | もちつき   | ※エプロン、三角布、マスク |
| 29日(火)~ | 冬休み    |               |



## Let's お城作り!!

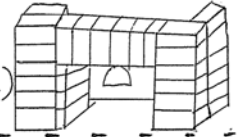
今月のキダーブックの掲載から、「やりたい!!」という声が出たので、お城を作ることになりました。

※急な発案だった為、保護者の方に事前にお伝えできておらず、突然の「これ持って行って良い?」という発言には、驚かせてしまったかと思えます。申し訳ありませんでした。

### お城の建設

持ち寄った廃材と、園にあったダンボールや牛乳パックを使って、活動を始めました。まず始めは、本の掲載の通り、牛乳パックをつなげる所から、始めました。本を見て、何個つながっているか数えて伝える子、ガムテープを切る子、貼る子、などに自然と分かれて進め始められたことには驚きました。柱ができてくると、次は、ダンボールで壁(囲い?)を作りました。→2時間近くかかり完成!!

お城は、ぱんだ組の保育室にあり、生活の中でも、みんなのお気に入りの場所になっています。(今では門のような物だけになってしまいました)



『初めて、みんなで作る』これは、なかなかの難しさがありました。まだまだ“自分が”という思いも強く、思い通りにいかず、トラルルになることも、多くありました。その中で、誰かと一緒に何かをするということは、自分のしたいことを通すだけではないということを経験しました。

お城は、大人が見れば、謎の多い固まりでしたが、子どもたちにとっては、それぞれのこだわりがたくさん詰まった素敵なお城です。毎日、そのお城は、子どもたちの遊びの中で、お風呂や隠れ家、お家に変身し、見ているこちらが楽しくなります。これからの様子も、楽しみにしながら、見守っています。

### エピソードきろく

Aくんが、牛乳パックをつなげて柱を作っている時、困っていました。

Aくん「倒れてしまうから誰か持てー!!」それを聞いたBくんは、自分がしていた作業を止めて、Aくんの所にかけて、

Bくん「ここ持ったら良いん?」と声をかけ、支えてあげていました。

これまでは自分が一番、自分だけの遊びだったのに、それを後回しにしてでも、困っている友達を助けられたこと、感じました。何気ない場面ですが、成長が感じられますね。